

「ピア・サポート活動報告・交流会」を開催！！

2017年10月22日（日）に「ピア・サポート活動報告・交流会」が開催されました。他大学の学生や教職員の方の参加により充実した議論やエールが送られ、参加者それぞれの成長につなげることができました。



オープニング

芝井敬司学長、岡本哲和学生センター所長にお越しいただき、ご挨拶をいただきました。

第一部

関西大学ピア・コミュニティの10年間の活動を年表や写真で振り返り、さらに各コミュニティで現在はどういう活動を行っているのか、またこれからの目標など、スライドで紹介され、自分のコミュニティだけでなく、他のコミュニティを知ることができる機会となりました。

関西大学ピア・コミュニティは、ピア・サポートを行うグループの中では、西日本ではとても長い歴史を持っていることにとても驚きました。



ピア・サポータ大募集！

あなたもピア・サポータとなり、ピア・コミュニティでの活動に参加してみませんか？興味がある！という方はボランティア活動支援グループまでお問い合わせください！

第二部 講演会

山田嘉徳氏（大阪産業大学講師）による講演
「今、改めて考える大学ピア・サポート」

関西大学でTA、RAとしてピア・コミュニティのサポートに関わった事の実験談と、サウスカロライナ大学でのスチューデント・サクセス・センターの組織及び活動の調査視察に基づいてお話を聞かせていただきました。その中で、「ピア・サポートには4段階のプロセスを経て、学生個人が成長することと、上位者の寄り添い方や存在の大切さ、その効果の見える化は困難であるが、できるだけ評価する方法を振り返りなどで行うことが必要だ」という話は、これからの活動にとっても重要だと感じました。

パネルディスカッション

山田嘉徳氏
（大阪産業大学講師）

松田優一氏
（ピア・コミュニティOB、
日本ピア・サポート学会理事）

松村吉信氏
（学生センター副所長）

山咲博昭氏
（ピア・コミュニティOB、
日本ピア・サポート学会会員）

ピア・サポート活動は、帰属意識や協同をもとにした活動で、目的を持って前進していくことが大切であるという方向で議論が進められました。過去・現在・未来と、それぞれの所属コミュニティによって若干異なる点の発見があり、今後の活動指針となりました。OBの方の話の中では、依然としてコアの部分の考えは変わっていないことに気付き、また、ピア・サポートについて見識ある方にご講評をいただくことで、よりよいピア・サポートについて考える機会となりました。

将来に向けて、活動する中で大学が実施している講座などでスキルを高め、さらに上位の目的に向かい創意工夫を行うこと、ピア・コミュニティだけではなく、色々なリソースを活用することの大切さに改めて気付くことができました。

第三部 ワークショップ

～ピア・サポート活動を考えよう～



「この10年を、超える未来を」をテーマとして、これまでの活動を改めて振り返り、様々な立場の方を交えて、今後の活動を考える機会としました。1グループ6人程度のグループに分かれ、第1部、第2部の内容を参考に、自分の所属するピア・サポート団体や、これまでの活動を改めて見つめ直し、課題を発見し、その改善策をグループごとにまとめました。各グループ活発な意見交流が行われ、SNSを利用した広報の展開や、学生同士の交流促進、チームビルディングの強化など、様々な意見が出ました。